

令和3年度 第2回学校運営協議会 議事録

1 開催日時 : 令和3年12月6日(月) 13:30~15:30

2 開催場所 : 池田高等学校 会議室

3 運営協議会メンバー

①運営協議会委員(委嘱委員)

会長 桑畑 進 (学識経験者) 大阪大学教授
萬川 幹夫 (学校の運営に資する活動を行う者) 同窓会会長
栢木 修 (地域住民) 池田市立石橋中学校校長
太田 高正 (地域住民) 旭丘自治会
鍋島 浩 (学校の運営に資する活動を行う者) 後援会会長
安達 宏昭 (保護者) PTA会長 ㊞

②事務局員(校内出席者)

山名 正志 校長
津田 佳弘 (事務局員) 教頭
中井 長朗 (事務局員) 事務長
神宮 雅彦 (事務局員) 首席
中野 亮平 (事務局員) 首席 ㊞

4 内容

- (1) 校長挨拶
- (2) 令和3年度学校経営計画の進捗状況についての報告等
- (3) 選定使用教科書の閲覧
- (4) 校内施設見学等 : 改修完了トイレの見学
- (5) 意見交換

5 協議事項

- (1) 令和3年度学校経営計画の進捗状況についての報告等

校長より、配付資料に基づき進捗説明

- 1) めざす学校像 - 昨年に引き続き、普通科高校として高い進学実績と豊かな学校生活を実現したい。
- 2) 自学自習力の育成 - 教科指導研究委員会を中心に自学自習時間確保の取り組みを推進中である。
- 3) 授業アンケート - 全項目で前年度比向上している。引き続き努力する。
- 4) 英語力向上 - 夏の豪州語学研修は今年度も中止した。来春のエンパワーメントプログラムは他校と共催で実施する計画中である。
- 5) 学校施設改修 - 中館男女トイレとプール横トイレの改修が完了した。
- 6) 学校広報 - 11月のオープンスクールは約550人、学校説明会は約750人の参加者があり、本校に対する関心は高いといえる。
- 7) ICT活用 - 9月に1人1台端末が導入され、日々の授業内外での活用を開始した。
- 8) 次年度募集人数等 - 9クラス360人に増やすことができた。(今年度は8クラス320人)

(2) 意見交換

委員 授業アンケートの結果が継続して改善傾向にあるが特別な対策をしているのか。

学校 全教員の日々の努力の結果であると考えている。校長としては、授業見学後に必ず、個別の振り返り会を開いて、フィードバックを行っている。

委員 いわゆる「不本意入学」の生徒が減り、積極的に本校をめざして入学してきた生徒が増えているように感じられるが、どのように認識しているのか。

学校 中学校の3年間、コツコツと努力して、着実に力をつけてきた生徒が、本校に入学してきていると認識している。コツコツ型の生徒を、高校入学後もしっかりと伸ばしていきたいと考えている。

委員 ICT機器の活用については良い面もある一方で、人と人とのつながりやコミュニケーションの面がおろそかになるデメリットもあると危惧している。そうした点に気を付けて、ICT機器の活用を進めてほしい。

学校 コロナウイルス対策のため、グループワーク等の集団活動を控えている状況であるが、1人1台端末を活用して、オンライン上での共同作業や生徒同士のコミュニケーション活動を実現している授業もある。このような取り組みを研究していきたい。

(3) 第3回学校運営協議会の日程

令和4年2月18日(金) 13:30~15:00